

# 始良・伊佐地域 感染症情報

2018年第37週報 (9月10日～9月16日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：平成30年9月19日

## 今週のトピックス

4月12日から始良保健所管内に「咽頭結膜熱」の流行発生警報の継続中です。

RSウイルス感染症の報告数をみると始良保健所は、前週の6.43から今週は8.14へと増加し、大口保健所は前週の25.00から今週は23.00へと若干減少しましたが、高値が続いています。県内でも前週(36週報)は5.41と増加し、今後の発生動向には注意が必要です。

## 注目情報

－厚生労働省がインフルエンザ様疾患発生報告(第1報)－

9月14日厚労省結核感染症課は、9月3日～9日(第36週)において、学校欠席者システムで、茨城、栃木、愛知、大分の4県から今シーズン初のインフルエンザ様疾患発生報告を発表しました([https://www0.niid.go.jp/niid/idsc/idwr/infschool18-19/inf18\\_19-01.pdf](https://www0.niid.go.jp/niid/idsc/idwr/infschool18-19/inf18_19-01.pdf))。

通常の発生時期からすると早期の報告ですが、現在南半球はインフルエンザ流行のピークにあり、これら地域からの旅行者あるいは日本人渡航者による感染拡大も考えられます。

残暑が続くなか、体力が低下するこの時期には人混みの中に入った後は、手洗い・うがい等の徹底と、今後の発生動向には十分注意が必要です。

### ☆ 今週の主な感染症の動向

#### ・RSウイルス感染症

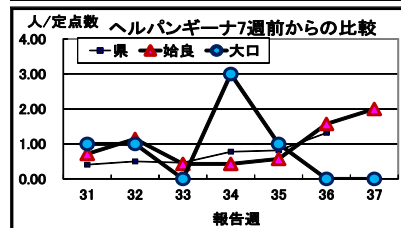
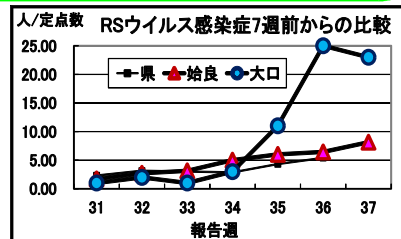
始良保健所管内のRSウイルス感染症の報告数は、57人(定点当たり8.14)で、前週より12人増加しました。

また、大口保健所管内の報告数は23人(定点当たり23.00)で、前週より2人減少しました。

#### ・ヘルパンギーナ

始良保健所管内のヘルパンギーナの報告数は、14人(定点当たり2.00)で、前週より3人増加しました。

また、大口保健所管内からの報告はありませんでした。



### ☆ 始良・伊佐地域の指定届出医療機関からの定点当たり報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	始良保健所管内推移				大口保健所管内推移				県全体
	開始基準値	終息基準値		34週	35週	36週	37週	34週	35週	36週	37週	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.50	2.00	0.50	0.12
RSウイルス感染症	—	—	—	5.00	6.00	6.43	8.14	3.00	11.00	25.00	23.00	5.41
咽頭結膜熱	3.00	1.00	—	2.29	1.71	1.29	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.98
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	—	0.71	0.57	0.57	0.57	0.00	1.00	0.00	1.00	1.94
感染性胃腸炎	20.00	12.00	—	9.57	8.43	6.71	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.43
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17
手足口病	5.00	2.00	—	0.57	0.57	0.14	0.29	2.00	4.00	0.00	0.00	0.74
伝染性紅斑	2.00	1.00	—	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
突発性発しん	—	—	—	0.43	1.29	0.14	0.57	0.00	0.00	1.00	0.00	0.48
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	—	0.43	0.57	1.57	2.00	3.00	1.00	0.00	0.00	1.31
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	1.14	1.71	0.71	1.43	0.00	0.00	1.00	0.00	0.22
出血性結膜炎	1.00	0.10	—	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	8.00	4.00	—	0.00	2.00	0.00	1.00					1.71

※ 警報・注意報の「—」は対象としないことを意味します。

※ 警報域…太文字で赤色の網掛け部分、注意報域…斜体文字で黄色の網掛け部分